

第6回仙台国際音楽コンクール
開催記念コンサート

コンクールへの前奏曲
～3人のソリストが誘う 協奏曲の世界～

仙台国際音楽コンクールから羽ばたいた3人のソリストたちが、
このコンクールの特色である協奏曲の世界へいざないます。

演奏するのは、よく知られたメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲など、
第6回コンクールの課題曲の中の3つの協奏曲。

コンクールの雰囲気どうぞ一足先にお楽しみください。

ソヌ・イエゴン | SUNWOO Yekwon
第5回仙台国際音楽コンクール
ピアノ部門優勝
© Music Friends / Jun-Yong Lee

リチャード・リン | Richard LIN
第5回仙台国際音楽コンクール
ヴァイオリン部門優勝

有希 マヌエラ・ヤンケ | Yuki Manuela JANKE
第2回仙台国際音楽コンクール
ヴァイオリン部門入賞
© 井村聖人

2016年 **3/13** [日] 14:00 開演
[13:30 開場]
日立システムズホール仙台 コンサートホール
(仙台市青年文化センター) 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

プロコフィエフ
ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19 (リチャード・リン)

シューマン
ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 (ソヌ・イエゴン)

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 (有希 マヌエラ・ヤンケ)

※ 演奏順・演奏曲目は変更になる場合があります。

全席指定

S席 4,500円 (市民文化事業団友の会料金4,000円)
A席 4,000円 (市民文化事業団友の会料金3,500円)
シルバー 4,000円 (65歳以上、S席からご提供、友の会料金無し)
学生 1,000円 (A席からご提供、友の会料金無し)

※ 友の会料金、シルバー、学生は、日立システムズホール仙台またはイズミティ21のみ取り扱い。 ※ 未就学児の入場はご遠慮ください。 ※ 税込の金額です。

プレイガイド

藤崎、仙台三越、ヤマハミュージックリテイリング仙台店、カワイミュージックショップ仙台、チケットぴあ(Pコード:276-830)、
ローソンチケット(Lコード:24918)、イープラス、日立システムズホール仙台、イズミティ21、
河北チケットセンター(電話予約のみ TEL 022-211-1189 平日10:00~14:00 ※2015年末までは~17:00)

託児サービスのご案内

1歳から未就学児を対象とした託児サービスをご用意しております。ご希望の方は、3月3日(木)までに仙台市市民文化事業団コンクール推進課までお申し込みください。

“交流サロン” プレ・オープン × アフタートーク

コンサート終演後、3人のソリストによるアフタートークを開催します。出演者が語る楽曲の魅力、作曲家への想いなど、音楽家の素顔を垣間見る機会です。会場は、コンクール期間中“交流サロン”として賑う日立システムズホール仙台2階「交流ホール」。どなたでもお入りいただけます。是非足をお運びください!



指揮 海老原 光
EBIHARA Hikaru



仙台フィルハーモニー管弦楽団



リチャード・リン | Richard LIN (ヴァイオリン)

多数のコンクールで入賞し注目を浴びる台湾系アメリカ人のヴァイオリニスト。2013年第5回仙台国際音楽コンクールで優勝、あわせて聴衆賞を受賞。その他、マイケル・ヒル国際ヴァイオリンコンクール第2位、ブラム弦コンクール第1位および全体賞、ナショナル台湾音楽コンクール第1位、2015年には第1回シンガポール国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞している。1991年アリゾナ・フェニックス生まれ。台湾で育ち4歳の時にヴァイオリンを学び始めた。16歳で渡米し、カーティス音楽院にてアーロン・ローザンドに、ジュリアード音楽院修士課程にてルイス・カブランに師事。ソリストとして、東京交響楽団、横浜シンフォニエッタ、名古屋フィル、九州交響楽団、仙台フィル、オークランドフィル、台湾国家交響楽団、台北市立交響楽団、ワロニー王立室内管弦楽団など数多くのオーケストラと共演。また、世界各地で、多くのリサイタルを開催。2010年及び2011年には、チーメリアーティスト賞を受賞している。



ソヌ・イエゴン | SUNWOO Yekwon (ピアノ)

1989年韓国生まれ。2015年ドイツピアノ賞国際コンクール優勝、2014年ヴァンドーム賞国際ピアノコンクール優勝、2013年第5回仙台国際音楽コンクール優勝、2012年ウィリアム・カペル国際ピアノコンクール優勝、2012年ピアノキャンパス国際コンクール優勝など、受賞経験多数。ソリストとして、日本フィル、名古屋フィル、広島交響楽団、仙台フィル、ボルトモア交響楽団、ベルギー国立管弦楽団など、多数のオーケストラと共演。フランス、ドイツ、スイス、モロッコ、日本等の世界各国でリサイタルを開催するほか、ヴェルビエ音楽祭、サミット・ミュージック・フェスティバルなど様々な音楽祭に出演。室内楽経験も数多く、イダ・カヴァリアン、ピーター・ワイリーとツアーで共演し、ベイチェンバーコンサートサマーズシリーズでは、ロバート・ディアスと共演している。カーティス音楽院にてセイモア・リップキン、ジュリアード音楽院ではロバート・マクドナルドの各氏に師事。現在はマネス音楽院にてリチャード・グードに師事している。



有希 マヌエラ・ヤンケ | Yuki Manuela JANKE (ヴァイオリン)

1986年ミュンヘンでドイツ人の父と日本人の母の音楽家一家に生まれ、3歳でヴァイオリンを始める。幼少時よりその才能を発揮し、9歳でオーケストラデビュー。数々のコンクールで優勝したのち、2004年パガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールで最高位(1位なしの2位)、2007年チャイコフスキー国際コンクール第3位、サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝に輝き、国際的なソリストおよび室内楽奏者としてのキャリアをスタートさせた。これまでに、ベルリン放送響、ケルンWDR放送管、N響、日本フィルなど各地のオーケストラと共演。また、世界の主要都市でリサイタルやコンサート、音楽祭に出演。2012年8月から2年間ドレスデン・シュターツカペレのコンサートマスターを務めたほか、ライプツィヒ・ゲバントハウスなどのゲストコンサートマスターにも招かれている。これまでに、ザルツブルグ・モーツァルテウムにおいて、イゴール・オジム教授の元で研鑽を積む。日本音楽財団から貸与されているストラディヴァリウス1736年製ヴァイオリン『ムンツ』を使用。



海老原 光 | EBIHARA Hikaru (指揮)

2007年ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第3位、2009年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで第6位入賞。2010年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールでは審査員特別賞を受賞。2010年から2015年まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アシエイト・コンダクターを務める。1974年鹿児島生まれ。鹿児島ラ・サール中学校・高等学校、東京芸術大学を卒業、同大学院修了。その後、ハンガリー国立歌劇場にて研鑽を積む。2004年から2006年まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏の薫陶を受ける。指揮を小林研一郎、高階正光、コヴァーチ・ヤーノシュ、ユリウス・カールマー、ペシコ・ゾルタン各氏に師事。これまでに国内の主要オーケストラと共演を重ねている。2011年より毎年霧島国際音楽祭にも登場している。また、2012年に続き、2015年1月に再びクロアチア放送交響楽団の定期公演(ザグレブ)に出演し、現地で好評を博した。オフィシャル・ホームページ <http://www.hikaru-ebihara.jp/>



仙台フィルハーモニー管弦楽団 | (オーケストラ)

1973年創立。日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)での定期演奏会(年間9回18公演)をはじめ、東日本エリアを中心に年間約110公演に及び演奏活動を展開。仙台国際音楽コンクールや仙台クラシックフェスティバル(通称「せんくら」)への出演など、本拠地である仙台の音楽文化の振興にも大きく貢献している。2011年3月の大震災後は、「音楽の力による復興センター・東北」と協力して「つながれ心 つながれ力」を掲げて、音楽を被災者のもとに届けながら絆を紡ぐ活動も展開している。それらの活動に対し2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞。2013年3月には(独法)国際交流基金の依頼によりロシアで被災地の代表として演奏し、震災後に世界から寄せられた支援への感謝の気持ちと、復興に向かう被災地を音楽の力で支え続ける楽団の姿を伝え、その大役を果たした。常任指揮者にパスカル・ヴェロ、首席客演指揮者に小泉和裕、ミュージック・パートナーに山田和樹が就任している。

SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION

第6回仙台国際音楽コンクール(2016年5月~6月開催)

ヴァイオリン部門:2016年5月21日~6月5日

ピアノ部門:2016年6月11日~6月26日

会場/日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)

仙台国際音楽コンクールは、仙台市が2001年に創設し、3年毎に行うコンクールです。才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興及び国際的文化交流の推進に寄与することを目的としています。協奏曲を課題曲の中心に据えるという特色を持ち、公平で信頼性の高い運営とともに、市民の温かいホスピタリティに支えられたコンクールです。2005年国際音楽コンクール世界連盟加盟。詳細は公式サイトをご覧ください <http://simc.jp/>



日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター) 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」下車「東1番」出口より徒歩3分
※ご来場の際は、できるだけ地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください。